

下水道迷路(答え)



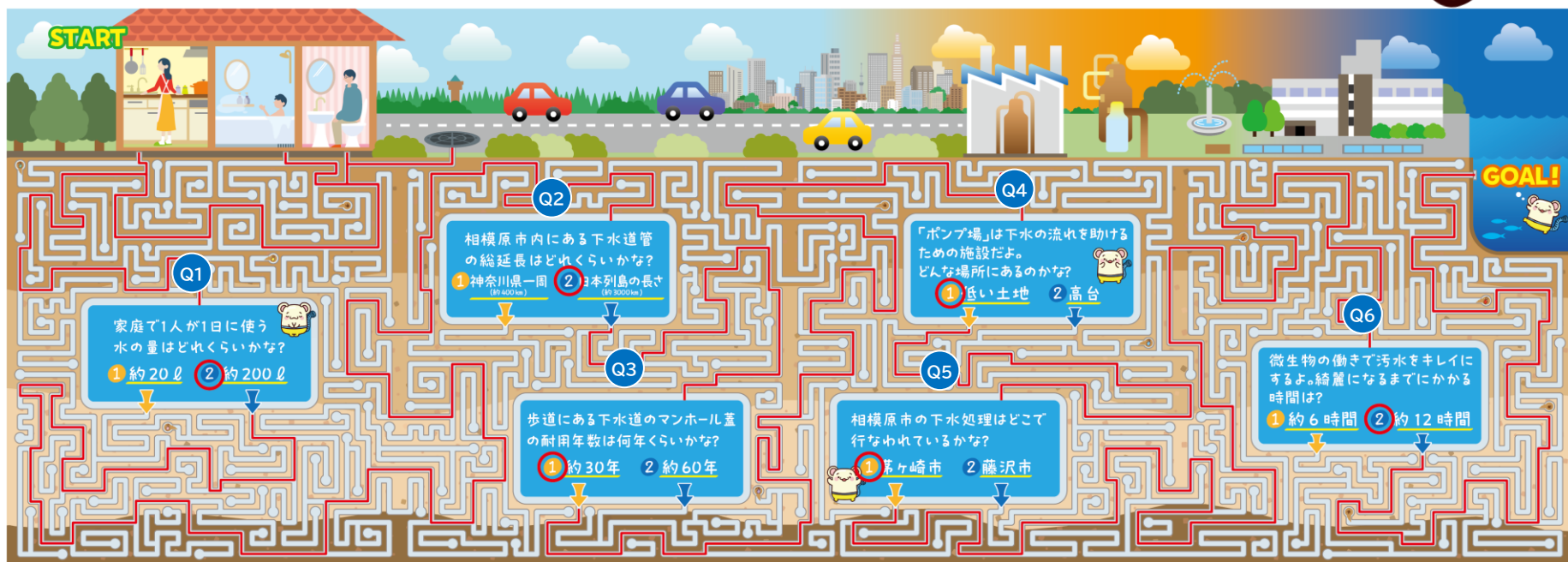
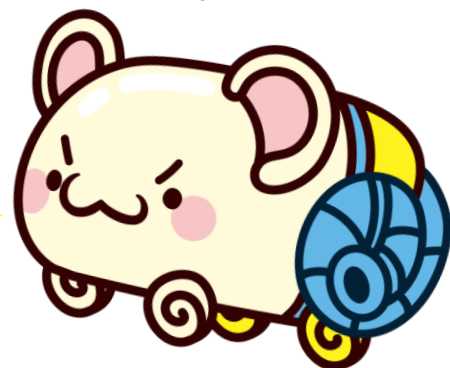
迷路の形に注目!!

迷路は神奈川県形だよ。
スタートは相模原市で、ゴールは茅ヶ崎市の海だよ。

相模原市から出た汚水は、茅ヶ崎市にある、「柳島水再生センター」で処理されて、海に流されるんだ。海の水は、やがて蒸発して、雲をつくり、雨を降らせて、川や湖になり、またみんなの飲み水になるんだ。これを「**水の循環**」というよ。

下水道は、汚水の他にも、雨水を川や海に流す役割があり、家や道路などの浸水を防いでいるよ。生活に欠かせない大切なものなんだね。

下水道って普段は目に見えないけど、重要な役目があるんだ。



答えを解説するよ

- Q1** 家庭で1人が1日に使う水の量は約200ℓとされているよ。
ちなみに、1番水の使用量が多いのはお風呂だよ。シャワーの出っぱなしに注意!
- Q2** 相模原市内にある下水道管は、日本列島の長さと同じくらいだよ。すごく長いよね。下水道管を将来にわたり維持してくためにも、ひとりひとりが下水道を正しく使うことが必要なんだ。トイレトーパー以外の紙は流さない等、使い方を再確認してね。
- Q3** 歩道にあるマンホール蓋の耐用年数は約30年だよ。ちなみに、車道にあるマンホール蓋の耐用年数は15年なんだ。自動車やトラックなど重い物が通るから、早く痛んでしまうんだ。
- Q4** 汚水は、高いところから低いところへ自然の力で流れていくよ。でも、もともと低い土地の場合には、自然の力だけでは汚水は流れないんだ。そんなときはポンプ場を設置して、汚水を高いところへ汲み上げてから、また自然の力で流すよ。相模原市には6か所のポンプ場があるよ。
- Q5** 相模原市の汚水は茅ヶ崎市にある柳島水再生センターで処理しているよ。水再生センターでは、市内の7市1町の汚水を1日に約423,000㎡(25mプール1,175杯)処理しているんだ。
- Q6** 汚水処理には約12時間かかるよ。微生物の力で、魚が住めるくらい汚水を綺麗してから、海に流すんだ。もし、汚水を処理せずに海に流したら環境破壊につながるよ。汚水を処理することは、みんなの快適な暮らしに不可欠なんだ。